バ グ ダ ッド 日 誌 (11月14日)

- - 前副所長の
 以上に親日家であり、知日家である。とてもきさくな方で、我々が「グッド・モーニング・サー」と挨拶をすると「グッド・モーニング・マイ・フレンド」といってくれる。
 - ・ 先日朝、ふらりと我々LOがいる事務所に入ってくるなり、アメフトのボールを投げてくる。室内にいるLO一人一人に投げ、みんなが投げ返す。その後「今日も良い一日になりそうだ。ハッハッハッ」と帰っていった。LO一同顔を見合わせ、「・・・・」でも何となくみんないい気分で仕事に戻った。
 - 大佐は、日本製品が何でも一番いいという。ボート、車、時計と日本製品を使っているらしい。中でも、大佐のご自 慢はセイコーの腕時計で、15年間使っていて、一度も修理をしたことがないらしい。この話機会あるごとに話すので、 大佐が着任して約1ヶ月のうちに私は3回聞いている。
 - LOが集まって話しをしていた時のこと、大佐が腕時計を見せて「いいだろう」といつもの自慢が始まった。LOのうち何人かは、デジタルカメラ、カメラ付き携帯、腕時計等々とそれぞれが持っている日本製品のことについて話していた。
 - 「おまえの腕時計を見せろ」と急に言われた。断ってもしつこく言ってくる。決々出した私の腕時計は「980円」の安物のデジタル時計。みんな「・・・・」、「だから、嫌だっていったのに・・・・」
- 〇 日本に行きたい・・・・
 - ・ 旧ソ連の国から来たLO建の日本に対する関心はとても高い。携帯電話、デジタルカメラ、車、バイク等ものに対するあこがれと、SHUSHI、SAKEと言った日本食への関心等、驚くほどに知識もある。
 - ・ 本日の昼食時、急にロシア語で3人が話し始めた。(グルジア、ウクライナ、カザフスタン) (こいつら何言ってるんだ・・・・)と思っていると、「俺たちが、ここの任務を終えたら、休暇を取ってみんなで日本に行くことにした。」という。「いいよ。ウエルカムだよ」と返事をする。
 - <u>またロシア語で何やら言っている。しばらくして急に「おまえは同意したな」という。</u>
 - 「何が?」
 - やつら:「俺らの日本行き」
 - 「どうぞ来てください。」
 - やつら:「よし、では俺らの往復の交通費はおまえ持ちと言うことでいいな。」、「うちは娘が3人」、「うちは二人」・・・「なんでそうなるの?俺そんなに金持ってない!」(グルジア大佐の「遠謀深慮」か?)
 - やつら:「俺らもないけど、日本に行きたいんだ。」 恐るべき理屈・・・・・結局、自分で金を払って行くということに落ち着いた。

AA

バスラLO日々業務報告(11月14日1900)



	区分	内容
1	警戒態勢	パスラ空港 (警戒態勢):
2	特配事項	
3	本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集: (3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) 空路輸送調整 (5) POLAD会議代理出席
4	明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集(2) 定例会議への出席(3) 空路輸送調整